

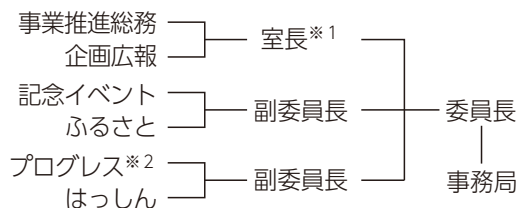
2020年、志木市は市制施行50周年を迎えます

問合せ／市制施行50周年記念事業推進室(市民活動推進課内) 内線2143

2020年は、志木市が誕生して記念すべき50周年の年です。

市民の皆さんとともに祝い、活気あふれる志木市を未来へつなぐ年とするため、6月に市民40人と市職員9人で検討委員会を立ち上げました。大村相基^{おおむらそうき}委員長を中心に、市民へのメッセージを作成し、6つの部会に分かれてお祝いや記念事業の企画について魅力的なアイデアを出すなど、熱心な話し合いを行っています。志木市市制施行50周年となる2020年にどうぞご期待ください。

市制施行50周年記念事業検討委員会の構成図



各部会の主な担当内容

- 事業推進総務部会…委員会の進行調整、渉外、資金調達など
- 企画広報部会…50周年・実施事業のPRなど
- 記念イベント部会…お祝いイベントの事業など
- ふるさと部会…歴史や伝統、文化、風土を生かした事業など
- プロGRESS部会…人、交流、国際に係る事業など
- はっしん部会…地域、産業に係る事業など

- ※1 市制施行50周年記念事業推進室長
- ※2 英語で進歩、発達、発展という意味

市長へ進捗状況の報告



▲委員長、副委員長、各部会の会長と香川市長
11月5日(月)、大村委員長をはじめとする、副委員長、各部会の会長が、話し合いの進捗状況などの報告に、市長室を訪れました。



▶検討委員会の皆さん

検討委員会から市民の皆さんへメッセージ

市制施行50周年という大きな節目に、これまで、まちをつくり、支えていただいた皆さんに感謝し、市民全体で祝うとともに「市民力・地域力・企業力」を結集し、新しい一歩を踏み出します。あらためて自然や地域資源あふれるこのまちを愛し、誇りに思い、夢や希望あふれる「住んでみたい・ずっと住み続けたい」活気ある志木市の未来創造につなげます。



▲全体会議の様子
(11月8日(木)開催)

今後のスケジュール

- 2018年度 検討委員会(49人)で、50周年に向けて検討・協議
- 2019年度 実行委員会としてメンバーを増やし、記念事業実施に向け準備・調整
- 2020年度 市民とともに祝い、心に残る年とするため、通年にわたり事業を展開

詐欺ではありません！未納のお知らせです！

問合せ／収納管理課 内線2244

自動音声で未納のお知らせをしています

市税などは、私たちが安心して暮らしていくための貴重な財源です。税負担の公平性の確保と滞納を解消するため、納付期限を過ぎても納付が確認できない人に対し、自動音声による電話催告を行っています。未納の状況についてお知らせしますので、お手元の納付書を確認のうえ、納付してください。

なお、この電話催告で、特定の金融機関の口座を指定して振込を求めたり、現金自動預払機(ATM)の操作を求めたりすることは一切ありません。納付後に電話があった場合は、行き違いですのでご容赦ください。

発信電話番号 048(487)9738

※発信専用です。納付書の再発行などについては収納管理課までご連絡ください。